



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

世界へのプレゼントになろう

「世界へのプレゼントになろう」 *Be a gift to the world*

2015-16年度 RI会長/K.R.“ラビ”ラビンドラン RI.D2590ガバナー/箕田 敏彦 横浜旭RC会長/新川 尚

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F

TEL.045-365-3273

FAX.045-365-3132

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



2015年10月21日 第2217回例会 VOL. 47 No. 15

■司 会 副SAA 後藤 英則

■開会点鐘 会 長 新川 尚

■齊 唱 手に手つないで

SL 福村 正

■出席報告

会 員 数	32名	本日の出席数	20名
本日の出席率	74.07%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

佐藤 (利)、斎藤、杉山、鈴木、二宮 (麻理)、松本、増田

■他クラブ出席者

関口 (横浜瀬谷 RC)、鈴木 (横浜磯子 RC)

■ゲスト

杉田由紀夫様

(横浜市役所旭区総務部地域振興課課長)

■皆出席者表彰



後藤 英則会員

4年

■会長報告

皆様こんにちは、だんだんと秋らしい気候になってきました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋など色々ありますが、皆様はどの様にお過ごしでしょうか。私はまた少し太ってしまいました。

先日の日曜日はあさひ区民まつりでした。当日は天候にも恵まれ、少し汗ばむ陽気の中、用意した復活米 300 袋を完売することが出来ました。社会奉仕委員会、災害対策委員会の皆様、また、会場まで来てくださった会員の皆様、ご協力ありがとうございました。てんでんこの配布も出来、横浜旭ロータリークラブの活動をアピール出来たのではないかと思います。

販売したひとめぼれについて少し調べてみました。ひとめぼれはコシヒカリと初星をかけあわせ、平成3年から栽培されています。生まれは宮城県古川農業試験場で、宮城の気候風土に合わせて育成された品種だそうです。今では、全国各地で栽培され、品種別国内生産量でも上位に位置しています。価格を調べてみると多くは1キロ当たり400円を超えて販売されています。復活米が1キロ当たり300円を切る値段設定でしたので、非常にお買い得だったと思います。

先日卓話をしていただいた八重樫選手の次戦の試合発表が昨日あり、次の試合は12月29日、有明コロシアムでIBFライトフライ級

タイトルマッチ、メキシコのハビエル・メンドーサ選手に挑戦とのこと。是非、頑張ってチャンピオンになって欲しいと思います。

理事候補者指名委員会の任命から2週間が経過しましたので、指名委員会は理事の選考に入ってください。また、5代前までの元会長は副会長（会長ノミニー）候補を選考し、指名委員会へ報告してください。宜しくお願いします。

○地区関係

第32回青少年指導者養成プログラム（RYLA）開催のご案内

詳細につきましては佐藤委員長より報告があります。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 11月3日(火)祝日休会

○横浜あざみロータリークラブ

日時 11月18日(水)移動例会点鐘12時30分

場所 アートフォーラムあざみ野2階

セミナールーム

横浜市青葉区あざみ野1-17-3

○大和ロータリークラブ

日時 11月3日(火)祝日休会

日時 11月10日(火)→7日(土)、8日(日)

やまと産業フェアに振替の為、休会

日時 12月15日(火)→20日(日)

クリスマス家族会に振替

日時 12月29日(火)休会

2) 地区大会のお知らせ

日時 11月14日(土)

場所 パンフィコ横浜

ご参加をお願い致します。

■社会奉仕委員会

田川 富男

10/18(日)秋晴れの下、旭区民まつりが開催され当クラブもロータリーデーとして協賛し、横浜旭ロータリークラブの存在をPRさせて頂きました。会場内の本部テントにて宮城県岩沼産の復興米（ひとめぼれ）510kgを完売して、区民方々の各台所に秋の味覚新米を届けました。それには「てんでんこ」を添付して、食事の時に家族で防災、東日本の事と会話が出たかと思えます。

そして、旭区地域推進課の要請の下、東京外国語大学フィリッピン舞踊団が公演して頂

き、会場から満場の拍手が起こるほどのパフォーマンスが出来ました。休日の中、会員の皆様がほぼ全員、参加して頂きました。それによって復興米の完売、パネル展示による東日本の大地震、大津波災害の風化を防止させる事が出来、皆様の協力に感謝致します。今後も、会員全員で活動するのがロータリアンだと感じました。



東京外語大学舞踊団の優雅な踊りを披露



上：風船販売の方々 下：復興米完売！



■情報集会報告 安藤 公一

日時 10月20日午後6時30分～

場所 謝朋殿

出席者 (敬称略)

太田 (幸)、五十嵐、田川、佐藤 (真)、
二宮 (麻) 安藤 (公)

* ご参加頂けなかった吉原会員からは書面でご意見を頂きました。

1) 横浜旭 RC の強みと弱み

○強み

- ・ 47年間に渡る伝統と実績。それに伴う地域内における信用度の高さ
- ・ 例会開催中の静寂さ
- ・ 例会進行が厳粛に行われている
- ・ 出席率の高さ
- ・ 中長期に渡る奉仕活動の継続
メダカ、チャリコン
- ・ 在籍年数が長い会員が多い
10年以上が 2/3

○弱み

- ・ 会員の高齢化と会員数の減少により財政的な問題を抱えている
- ・ 高齢化に伴い以前のような活気活力を感じることが少なくなっている
- ・ ベテラン会員が新会員を面倒を見る頻度が減っている。
- ・ 出席免除会員の増加に伴い、例会出席人数が減っているように感じる
- ・ 地域への存在感のアピールが、今一つ足りない

2) 会員増強について

- ・ 名誉会員の有効活用、
例えば、区長、警察署長、消防署長等の行政関連の地域の長や農協、学校などの公的団体の長を名誉会長とすることで、それに関する業者にもアピールしていきけるのではないか
- ・ 地域への浸透を図る行事の際のアピール方法の再考
- ・ 会員各人がロータリークラブの理念、活動を対外的にアピールする頻度を上げると共に効果的なアピール方法を会員で共有していくことは重要

■青少年奉仕・インターアクト委員会

佐藤 真吾

2015-16年度「第32回RYLA」が以下の日程で開催されます。地区より各RC一人以上の受講生推薦をお願いしたいとの事です。受講希

望のお知り合いの方がいましたら佐藤までご連絡下さい。

クラブ内の申込締切 / 2015年11/25(水)

2015-16年度 国際ロータリー第2590地区(横浜・川崎)
2016年2月20日(土)～21日(日)
協賛: 横浜市野島青少年研修センター(横浜市金沢区)

Rotary Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう

第32回ロータリー青少年指導者養成プログラム
Rotary Youth Leadership Awards

「夢を持とう・・・叶えよう！」

ロータリー青少年指導者プログラム(RYLA)とは、クラブや地区(または増設地区合同)によって実施される、若者のためのリーダーシップ養成プログラムです。イベントは、1日のセミナーや3日間～1週間の会期など、目的、リソース、参加者の種類によってさまざまな形で実施されます。年齢に決まりはありませんが、多くのイベントは高校生、大学生、若い社会人を対象としています。イベントの目的も、実習に時間を費やした青少年を支援する、インターアクトやロータリーアクトのリーダーシップ能力を高める、ロータリー家庭と結びつながら、職業人のリーダーとなる人材を育てるなど、多岐にわたります。

第32回 RYLA プログラムの特徴
与えられたテーマに対する個々のイメージをグループ全体でまとめ、そのイメージを立派として作り上げる造形活動を行います。
自分の考えを他人に理解してもらうことや他人の意見を受け入れること、そして実際のものを作る過程を体験することで個人の役割やチームワーク、更にリーダーシップを発揮してまとめ上げることの重要性を学びます。

第1日目 リーダーシップ研修講演
「夢を夢で終わらせない」
ひたむきな努力と自分な
情熱の心でチャレンジしよう
本場オランダ・アムステルダム
日本オランダ交流協会
日本オランダ交流協会
大橋 秀行

RYLA 研修会場 (横浜市野島青少年研修センター)
横浜市金沢区野島町2-1-2野島公園内
研修会場は、駐車場はございません。公共交通機関でお願いします。

■雑誌委員会 佐藤 真吾

ロータリーの友 10月号

○横組み>

1) RI 会長メッセージでは、ポリオ撲滅の物語が語られています。そう、10/24は世界ポリオデーになります。P.47 エバンストン便りでも「世界ポリオデーを祝いましょう」と詳しく紹介されています。

世界ポリオデーは、ポリオワクチンを開発したジョナス・ソーク博士の誕生日にちなんで、国際ロータリーが10年前に創設しました。10/23 ニューヨーク時間の午後6時半(日本時間の24日午後7時半)、世界ポリオデーの特別イベントがニューヨークで開催されます。その模様はライブでストリーミング配信されますので、ぜひ視聴してみてください。

ポリオ撲滅支援サイト (www.endopolio.org)

2) 今月号の特集は、「ロータリーは例会から」と題し、様々な例会の盛り上げ方・楽しみ方が紹介されています。各クラブとも試行錯誤しながら工夫を凝らしている様子がうかがえました。

3) P.44 に「ロータリーの6つの重点分野」

が紹介されています。今年度からロータリーの特別月間に「ロータリーの6つの重点分野」に関する月間が新設されています。ロータリー財団のグローバル補助金は、6つの重点分野のうちのどれかに該当する活動でなければ申請する事はできませんので、この機会にあらかじめ確認していただければと思います。

○縦組み

1) 第2620地区のIM・ロータリーデー記念講演「弘法大師とロータリー」が紹介されています。「商売繁盛」の会社ではなく、大事なことは「人間繁盛」の会社にしなければならない。お大師さまの三密行（身密、口密、意密）をしっかりと実践すること。弘法大師の教えとロータリーの精神は相通じるところがあるなど感じ、経営者としてもロータリアンとしても、とても勉強になるお話でした。

2) 「わがまちそしてロータリー」では米沢上杉RCが紹介されています。このクラブには、米沢藩上杉家の17代当主である上杉邦憲さんが特別名誉会員としていらっしゃるそうです。当クラブでも地域の著名な方や要職に就かれている方を「特別名誉会員」としてお迎えしてはどうでしょうか。クラブの活性化や会員増強に繋がるのではないかと思います。

3) 今月号に掲載された当クラブ吉原会員の川柳をご紹介します。

忘れたの 産めよ増やせの あった頃

■ニコニコBOX(会員敬称略)

新川 尚／地域振興課長、杉田様本日は宜しくお願いします。

市川 慎二／①地域振興課長、杉山由紀夫様、本日は宜しくお願い致します。②区民まつりに参加の皆様、お疲れ様でした。

田川 富男／旭区民まつり、会員の皆様のご協力で奉仕が成功致しました。有難うございました。又、旭区役所地域振興課さんのおかげです、杉田課長、職員の方々によろしくお伝え下さい。

後藤 英則／①皆出席祝いを頂きありがとうございます。②社会奉仕委員会の皆様、旭区民祭り、ご苦労様でした。

安藤 公一／①杉田様、本日の卓話宜しくお願い致します。②旭ふれあい区民祭りにご参加された皆様、お疲れ様でした。③田川さん、復活米300袋完売おめでとうございます。

太田 勝典／大変ごぶさたしております。何とか生きています。

吉原 則光／杉田課長様、公務ご多用のところ卓話いただき有り難うございます。旭区政についてのお話を楽しみにしております。

福村 正／旭区役所地域振興課、杉田課長をお迎えして。平素、区民祭りやチャリティーコンサート等の奉仕活動にあたり多大なるご支援ご指導いただき有難うございます。来年はとても残念ながら保土ヶ谷公会堂での開催となりましたが、後援のご高配を重ねてお願い申し上げます。

二宮 登／杉田様、ようこそいらっしゃいました。

青木 邦弘／杉田地域振興課長、お忙しい中、今日はありがとうございます。

内田 敏／杉田さん、お忙しいところおいでいただき、有難うございます。本日の卓話宜しくお願い致します。

滝澤 亮／旭区役所地域振興課杉田様、本日の卓話よろしくお願いいいたします。

北澤 正浩／地域振興課課長、杉田様ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願いい致します。

■卓話「旭区地域振興課の業務」

杉田由紀夫



旭区の基礎データ		*H26.10月現在
・面積	32.78 平方km	(18区中3位)
・人口	248,164人	(18区中5位)
・世帯数	102,794	(18区中6位)
・高齢化率	26.7%	(18区中3位)
		*H26.9.30現在
全国で百歳以上の方約6万人。旭区140人		
・平均年齢	46.5歳	(18区中3位)
・昼夜間人口比率	78.8%	(18区中13位)
・自治会 地区連合	:19 単会:239	(自治会数18区中1位)
・自治会加入率	80.7%	(全市平均76.1%・18区中5位)
・事業所数	5.346%	(18区中12位)

- ・区域面積に占める公園の割合 5.44%
(18区中3位)

地域振興課の業務

【所管業務】

自治会町内会関係、まちの安全・安心（交通安全、防犯、スクールゾーン）、区民まつり、商庖街振興、農業関係、旭区観光協会事務局、ごみの資源化推進、スポーツ振興、青少年健全育成、文化芸術振興、区民利用施設の管理、市民活動支援センター「みなくる」の運営など、多分野を所管しています。

【基本的方針】

地域に寄り添い、状況に応じて柔軟に対応します。

《地域活動係》

・自治会町内会活動支援事業

自治会町内会活動全般を支援する地域活動推進費補助、防犯灯維持管理補助、自治会町内会館整備補助のほか、日常的な相談などを通じて、自治会町内会活動を支援しています。

・交通安全対策事業

区内小学校スクールゾーン対策協議会への助成、スクールゾーン標識の設置など要望への対応、新入学児童へのランドセルカバー配付などを行っています。また違法駐車追放等対策や自転車放置防止監視、区老連と連携した高齢者交通安全対策などを実施しています。

・地域安全安心普及推進事業

防犯パトロール活動などを行う自治会町内会への補助を行うまちぐるみ地域推進事業、あさひ安全安心フェアの開催による防災・防犯・交通安全分野における意識啓発活動を行っています。

また、こども110番の家・車事業や新入学児童に対する防犯ブザー配布などを行っています。

・旭ふれあい区民まつり

毎年第3日曜日に、区役所周辺の駐車場・緑道で、公益的団体の模擬店や区民出演ステージを中心として開催し、旭区最大級のイベントとして賑わいます。

・商業振興

旭区商店街連合会の支援や、商店街イベントへの補助、PR支援などを通じ、商店街の振興を図っています。平成27年度は区商連にも協力いただき、「あさひの逸品」事業を実施しました。

・消費生活推進員事業

消費生活推進員（市長委嘱）の活動支援を通じ、消費生活に関する知識・情報の普及啓発を行っています。

・旭区観光協会事務局

自治会町内会、各種団体、個人の会費により運営される観光協会の事務局として、畠山重忠公や豊かな自然など、旭区ならではの魅力を発信しています。

畠山重忠慰霊祭の開催や、「新あさひ散歩」の販売、道標・標柱の補修管理などを行っています。

《生涯学習支援係》

・スポーツ振興事業

①スポーツ推進委員事業：

地域及び横浜市のスポーツレクリエーション振興を図ることを目的とするスポーツ推進委員連絡協議会を事務局として支援しています。

実施例：旭ズーラシア駅伝、横浜マラソン、旭ふれあい区民まつり等

②旭区スポーツ祭事業：

19連合地区対抗11種目の総合スポーツ大会を6月～11月に開催しています。

③旭区体育協会支援事業：各種区民大会や、区内のスポーツ振興事業を実施する旭区体育協会（14部）に対して補助を行っています。

・青少年健全育成事業

①青少年指導員事業：青少年の健全育成を目的とする青少年指導員連絡協議会を事務局として支援し、指導員対象の講習会及び事業等を行っています。

実施例：旭区学校音楽祭、こども写生大会、親子野外自然体験活動、

青少年を考えるつどい等

②旭区大なわとび大会事業：

旭区の19連合地区対抗で実施しています。異年齢の子どもたちや親が一緒になって一つのことに集中し、我慢したり、励ましあったりすることで、チームワークの大事さや、思いやりの心を育みます。

③青少年未来発見事業：

青少年を対象とした実験教室や体験イベントを実施し、科学技術や自然環境等に関心を持つきっかけづくりを行っています。

実施例：天文教室、ズーラシア体験教室、地質学教室等

④青少年団体等活動補助事業：



青少年の育成を推進している青少年団体に対して補助を行っています。

・文化振興事業

①文化芸術活動支援事業：

公募、検討会を経たイベント14団体14事業に対して補助を行っています。

②旭区文化振興会事業：

文化振興会には34団体が加入しており、旭区民文化祭では、いけばな展、舞踊、朗読会、音楽関連、作品展などを開催しています。

・旭区の「農」の魅力PR事業

旭区の豊かな「農」および地産地消をPRするため、収穫体験イベント、農産物直売イベント等を実施しています。

また、地産地消を実践いただくため、直売所マップを配布しています。

・「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業

旭区制40周年を記念して誕生した、旭区のマスコットキャラクター「あさひくん」を活用して旭区と区民のつながりを深め、旭区への愛着度向上を図っています。

《生涯学習支援係の主なイベント》

春：旭区民スポーツ祭の開会・あさひの朝市

夏：旭ジャズまつり

旭ふれあい収穫祭～収穫体験から（夏）

秋：こども写生大会

親子野外自然体験活動、旭区学校音楽祭

冬：旭ゾーンアジア駅伝（旭区駅伝競走大会）

大なわとび大会

《区民施設担当》

・地区センター区民利用施設の運営維持管理

①地区センター、スポーツ会館、ログハウス、老人福祉センター、コミュニティハウス、スポーツセンター、他の運営及び修繕を行っています。

②区民利用施設の14施設が指定管理者により運営されており、27年度は12施設の公募選定を行いました。

（指定期間：H28年度～H33年度）

③施設によっては、区と防災協定を締結しており、災害発生時における帰宅困難者対策、施設利用や協力について、指定管理者と連携し取り組んでおります。

④横浜市公共施設・公有地での緑の創出事業として地区センター等では、夏場の緑のカーテンや花壇、植栽の整備を行い、「横浜みどりアップ計画」に貢献しています。

・旭区市民活動支援センター

「みなくる」の運営

①市民活動、生涯学習に係る相談や個人・団体等に対するコーディネートや機材貸出、ミーティングコーナーの提供により市民活動、生涯学習支援を実施しています。

②「みなくる」の自主事業として、地域デビューのきっかけづくりを推進する「あさひみらい塾」をはじめ、アドバイザー、登録団体、あさひみらい塾卒業生を対象にした「みなくる研修会交流会」、区民利用施設の職員、スタッフを対象とし地域支援の促進を目的とする「区民利用施設スタッフ研修会」、子育て中の母親の潜在能力を引き出す「子育てママ応援講座」を行っています。

旭区ふれあい区民まつりでは、アドバイザーの披露と教室を開催し、「みなくる」のPRも兼ねた「みなくるまつり」を行っています。

・読書活動の推進

平成26年度3月に策定された「横浜市民読書活動推進計画」に基づき、平成30年度まで5年間を対象とし「知る」「親しむ」「つながる」を基本とする「旭区読書推進目標」を定めました。

「知る」：

区内読書関連施設やボランティア団体情報、読書活動の魅力等について、区民が知り、触れやすくなるよう情報発信の充実や、ボランティア等の担い手育成拡大を進めていきます。

「親しむ」：

家庭における日常の読書活動を大切に、子どもから高齢者まであらゆる人たちにとって読書活動がより身近なものとして親しめるよう、環境づくりや啓発を進めます。

「つながる」：

ボランティア団体同士の交流や情報交換を積極的に進め、読書関連施設や学校の横のつながりを深めていくことで、区民における読書活動の一層の定着と地域活動としての参加の広がりを目指します。

図書館をはじめ各施設と連携し、できるだけ長く地道に続く、地域に根差した取組を実施していき、多くの区民に読書に親しめるきっかけづくりを行っています。

■次週の卓話

11/4(水) R財団フォーラム

週報担当 吉原 則光